

営農支援（収穫作業支援）

圃場図、衛星画像などのデータを組み合わせて、収穫作業などの営農を全面的に支援します。

ITを活用した効率的な営農として、スマートアグリが注目を集めています。

圃場図、生産履歴、衛星画像などのデータを組み合わせて分析することで、営農の効率化を全面的に支援します。



課題

Challenges

品質の良い農作物を生産し、
流通させるための労力が大きい

- 品質の良い農作物を生産するためには、定期的な現地確認が必要であり、時間と労力を掛けている。
- 短い収穫適期を逃すと、収穫物の品質が低下し、売価も低下してしまう。
- 収穫した生産物をトラックに積み込み、乾燥・荷受け施設に輸送する手続きはすべて手書き伝票となっており、入力ミスが発生しやすい。

ソリューション

Solutions

一連の収穫作業に
各種データを活用

スマートデバイスのGPS、NFC機能と、GeoMation農業支援アプリケーションを組み合わせ、一連の収穫作業*における、生産者の作業省力化を支援します。

* 農作物の成熟度を確認しながらの収穫、収穫後の運送トラック配車、乾燥施設・保管施設への受け入れ手配など

特長

Features

衛星画像解析によって
精度の高い予測を実現

広大な圃場で、畑ごとの収穫適期を決定するために、衛星画像から取得できる客観的データを活用。農作物の収穫適期を見定めるために重要である水分含有量の推定には、NDVI値を利用できます。

これによって、精度の高い予測を実現します。

GPS : Global Positioning System
NFC : Near Field Communication
NDVI : Normalized Difference Vegetation Index

効果 Outcomes

定期的な現地確認を不要とした上で、収穫適期の予測精度を向上します。
また、収穫後の輸送が的確に行えるようになり、ミスによる損失リスクを抑えます。

営農支援（収穫作業支援）

圃場図、衛星画像などのデータを組み合わせて、収穫作業などの営農を全面的に支援します。

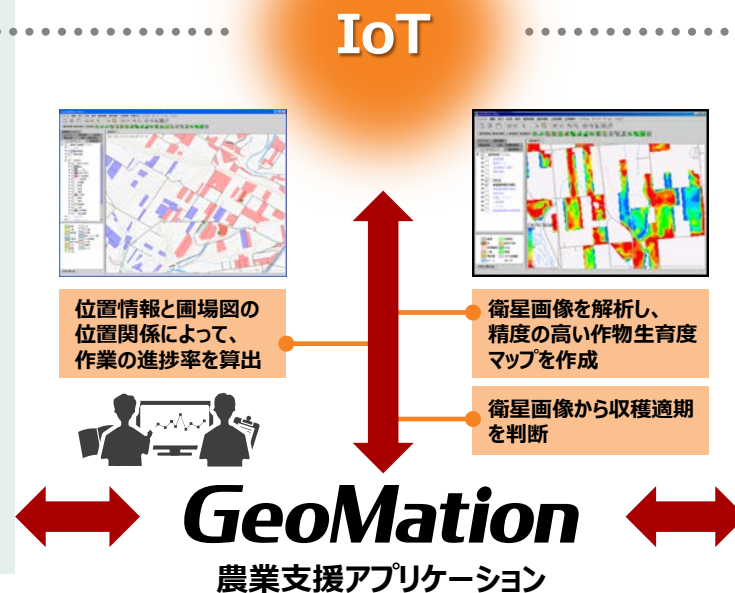
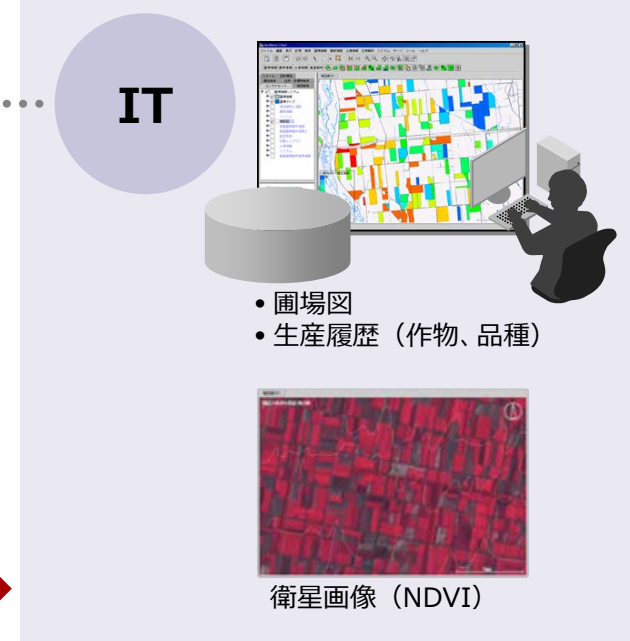
顧客 価値

- 収穫順序決定作業の省力化（定期的な現地確認が不要に）
- 収穫後の乾燥コスト削減（適期刈取りで乾燥時間削減）
- 伝票入力ミスをなくすことによる、金銭的被害発生リスクの低減
- 収穫適期内での収穫実現（作業状況共有による、遅延作業への即時応援指示）

生産者や配送者の位置情報、作業情報



圃場図、生産履歴情報、衛星画像



GPS : Global Positioning System
 NFC : Near Field Communication
 NDVI : Normalized Difference Vegetation Index

適用サービス/製品
 GeoMation 農業支援アプリケーション
<http://www.hitachi-solutions.co.jp/geomation/sp/farm/>